



2022年9月30日

株式会社 阿波銀行

株式会社コムニカの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社コムニカ（代表取締役 藤村 実、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社コムニカ
所在地	徳島県徳島市応神町古川字日の上 8 番地
代表者	藤村 実
業種	携帯電話小売業
設立	2007 年 7 月 17 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月30日



株式会社コムニカ 代表取締役 藤村 実

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	① (1)社内教育を通じた周知 (2)外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備	 4 質の高い教育をみんなに	 10 人や国の不平等をなくそう
			② (1)2022年度から年2回実施 (2)2025年度までに3名採用	 8 働きがいも経済成長も	
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	① (1)女性の採用数・割合の目標設定 (2)女性管理職登用の目標設定	 5 ジェンダー平等を実現しよう	
			② (1)女性雇用率60%を確保 (2)女性の役職者登用を70%確保	 8 働きがいも経済成長も	
社会	違法行為の防止	従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。	① 内部監査担当部署の設置	 8 働きがいも経済成長も	
			② 月1回以上の監査委員会を実施	 16 平和と公正をすべての人に	
社会・経済	シニア人材の活用	地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。	① (1)高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定 (2)シニア人材の積極的な採用	 8 働きがいも経済成長も	
			② (1)2022年度中に制定し全社員へ周知 (2)2023年度までに各店舗に1名採用	 11 住み続けられるまちづくりを	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。